



支部だより

— 行事予定 —

地方	支部名	日時	行事名	開催地	備考
北海道	支部事務局 (011) 211-7007	2013/11/19	第213回北海道地方支部理事会	旭川市	対象：支部役員
		2013/11/26	平成25年度水道事務・技術講習会	函館市	対象：支部正会員
	道北地区 (0166) 24-3160	2013/11/7	道北地区災害時相互応援情報伝達訓練	第3ブロック	対象：地区協議会内正会員
	道東地区 (0154) 43-2164	2013/11/14	道東地区協議会水道技術管理者研修会	厚岸町	対象：地区協議会内正会員
		2013/11/ 予定	道東地区協議会事務・技術研修会	釧路市	対象：地区協議会内正会員
	道南地区 (0143) 44-6117	2013/11/21	平成25年度地区協議会技術職員養成研修会	苫小牧市	対象：地区協議会内正会員
	道央地区 (0126) 23-4111	2013/11/ 予定	第23回道央地区協議会運営委員会	江別市	対象：地区協議会内正会員
東北	東北地方支部 (022) 249-2302	2013/11/7・8	第35回東北主要都市経営研究会	盛岡市	
		2013/11/20	配管技術・技能維持向上講習会運営委員会	仙台市	
		2013/11/27・28	平成25年度事務・技術講習会	秋田市	
		2014/1/17	第193回幹事会	仙台市	
関東	関東地方支部 (045) 633-0130	2013/11/18・19、21、28	技術継承研修	東京都	
		2013/11/27	水質研究発表会	東京都	
		2013/12/2	第1回事務・技術講習会	横浜市	
中部	中部地方支部 (052) 972-3607	2013/10/31・11/1	合同防災訓練	越前市	
		2013/11/6・7		長岡市	
		2013/11/14・15	水道事務講習会	高山市	
	静岡県支部 (054) 354-2704	2013/11/14・15	先進都市視察研修会	仙台市	対象：県支部正会員、参加費5,000円/人
		2014/1/31	水道技術管理者研修会	磐田市	対象：県支部正会員、参加費無料
		2014/1/ 未定	第2回役員会	静岡市	対象：県支部役員
関西	大阪府支部 (06) 6858-2911	2013/11/5	秋季研修会	尼崎市	対象：正会員
		2014/1/ 未定	第2回幹事会	大阪市	対象：幹事・監事
		2014/1/ 未定	管理者研修会	大阪市	対象：正会員管理者（責任者）・賛助会員

地 方	支 部 名	日 時	行 事 名	開催地	備 考
関 西	大阪府支部 (06) 6858-2911	2014/1/ 未定	指定給水装置工事事業者 研修会実務担当者会議	大東市	対象：委員
	兵庫県支部 (0797) 38-2356	2014/1/ 中旬	事務担当者連絡会	加古川市	対象：事務担当者会構成者
		2014/1/ 下旬	第221回幹事会	加古川市	対象：幹事会構成者
	滋賀県支部 (077) 528-2601	未定	水道事業協議会	大津市	
中国四国	中国四国地方支部 (082) 511-6806	2013/11/7・8	管理職講習会	坂出市	
		2013/11/21・22	技術講習会	松江市	
		2013/12/3・4	水道事例発表会	松山市	
		2014/1/ 中旬	第189回幹事会	徳島市	対象：幹事
	広島県支部 (0823) 26-1603	2013/11/14・15	施設見学研修会	神戸市・大 阪市	対象：正会員
	岡山県支部 (086) 234-5906	2013/11/21・22	県外視察会	福岡方面	対象：正会員
		2014/1/ 下旬	役員会	玉野市	対象：役員都市
	鳥取県支部 (0857) 53-7952	2013/11/1	支部水道技術管理者協議 会	米子市	
		2013/11/1	支部講習会	米子市	
		2013/11/26	支部連絡協議会	倉吉市	
		2014/1	理事会		

— 地 域 の 話 題 —

(関東地方支部)

平成25年度日本水道協会関東地方支部水質研究発表会開催案内

1. 日 時 平成25年11月27日(水) 午前10時00分開会(午前9時30分受付開始)
2. 場 所 新宿明治安田生命ホール
東京都新宿区西新宿1-9-1 (JR 新宿駅西口正面 明治安田生命新宿ビル B1F)
3. 参 加 費 無料
4. 発 表 等 発表論文 発表論文 13編、発表時間 15分(質疑応答含む)
詳細は6. プログラムを参照
5. 挨拶者(予定) 厚生労働省健康局水道課長、日本水道協会関東地方支部長

6. プログラム

10:00	開会		
10:01	挨拶	支部長・来賓挨拶	
10:15	講演	「水道水質管理を巡る最近の動向」(仮題)	厚生労働省健康局水道課 水道水質管理管 田中 紀彦氏
(11:00~11:10) 準備			
11:10	発表1	太田和追加次亜施設の塩素酸管理	神奈川県内広域水道企業団
11:25	発表2	抱水クロラール生成能の測定方法及び除去性の検討	埼玉県企業局
11:40	発表3	SPME-GC/MSによるホルムアルデヒドの分析	東京都水道局
11:55	休憩	昼食	
13:00	発表4	農薬類の分類の見直しに伴う測定農薬の選定と分析方法の検討状況	東京都水道局
13:15	発表5	利根川上流域におけるジチオカルバメート系農薬の出荷量調査及び分析法の検討	北千葉広域水道企業団
13:30	発表6	春季における南部手賀沼のかび臭の消長	千葉県水道局
13:45	休憩	10分休憩	
13:55	発表7	分子生物学的手法を用いたカワヒバリガイの監視方法の検討	神奈川県企業庁
14:10	発表8	東京都区部給水栓における従属栄養細菌の検出状況	東京都水道局
14:25	発表9	相模湖において発生したピコプランクトンによる濁度障害事例	神奈川県企業庁
14:40	発表10	タイ王国首都圏水道公社の藻類障害に対する横浜市水道局の技術協力	横浜市水道局
14:55	休憩	10分休憩	
15:05	発表11	ダム湖における濁水時のアンモニア態窒素の動態と浄水処理への影響	桐生市水道局
15:20	発表12	高塩基度ポリ塩化アルミニウムの障害生物除去性評価	横浜市水道局
15:35	発表13	栗山浄水場高速凝集沈でん池における微粒子の挙動	千葉県水道局
15:50	閉会		

(連絡先)

神奈川県内広域水道企業団 技術部
 水質管理センター 山下(運営委員会事務局)
 TEL: 046-239-2816 FAX: 046-239-2819
 E-mail: yamashita.ks@kwsa.or.jp

(兵庫県支部)

兵庫県支部第54回事務研究会（尼崎市：9月13日）

都ホテルニューアルカニックにおいて、第54回事務研究会が開催され、県内28会員、職員43名の参加がありました。尼崎市水道局正木経営部長の挨拶の後、日本水道協会調査部調査課広報係長久保利幸氏から「新水道ビジョンについて」というテーマで、ご講演をいただきました。

近年発生する大規模災害、また人口減少社会の到来により従来とは水道事業の在り方が見直されている今、タイムリーなテーマで、参加者一同、熱心に講演内容に耳を傾けておりました。



兵庫県支部第54回業務調査会（静岡市・沼津市：10月10～11日）

第54回業務調査会は、10月10日、11日の2日間にわたり静岡県内で開催され、県内15会員、職員20名の参加がありました。

10日は静岡市上下水道局門屋浄水場を訪問し、渡辺参事兼統括主幹の挨拶の後、「静岡市水道事業の事業概要について」、「静岡市水道事業における災害対策について」及び「日本水道協会中部地方支部合同防災訓練について」を多数の資料やパワーポイントを使って説明していただきました。その後、門屋浄水場の施設説明を受け、見学を行いました。

11日は沼津市水道部を訪問し、沼津市石川水道部長の挨拶の後、「沼津市水道事業の概要及び大規模災害に備えた施設整備について」の説明をいただきました。その後泉水源地に場所を移し、沼津市の取水や浄水処理について説明を受けました。またこの機会に柿田川湧水群を訪れ、参加者一同、静岡県の水源豊かな名水に直に触れることができました。最後に、沼津港大型展望水門びゅうおを訪問し、地元のボランティアの方より説明をいただきました。県外視察ということで、2日間を通して他県の水道事業運営を知る大変貴重な機会となりました。



(香川県支部)

第75回事務講習会（綾川町：8月23日）

事務講習会を開催し、正会員9名の参加がありました。午前は、矢野産業医事務所 所長 矢野 智宣様から、「職場のメンタルヘルスについて」と題し、ストレス対策等について学びました。午後からは日本水道協会調査部調査課 調査専門監 高坂 亮様をお招きし、「水道営業業務」について、給水受付、料金徴収、停水執行等の実務に即した内容の御講義をいただき、また、県内事業者からの事前質問について、事例を交えた詳細な解説を受けました。



第68回技術講習会（三豊市：9月30日）

技術講習会を開催し、正会員37名の参加がありました。午前の部では、四国学院大学 副学長 杉本 孝作様から、「水の科学について」と題して、水の特性、科学についての御講義をいただきました。また、午後からは高松市上下水道局 課長 西村 重則様から、「水道工事監督業務委託検討について」と題し、工事監督の委託に関する方策、課題等について詳細な内容の御講義をいただき、水道技術者者共通の重要課題について非常に参考となりました。

